

企画力 試作 量産 多品種 小ロット 短納期 コスト相談



ピンクの外壁が目を引く本社工場

### 機械加工、製品の開発・製造など

**HILLTOP**  
株式会社

## 人にしかできない仕事で 社員のモチベーションを向上

### 主な事業内容

機械加工事業、表面処理事業、装置開発事業



### 主な製品

精密機械部品、医療機器部品、治工具設計製作、真空機器、FA機器装置、産業機器デバイス



24時間無人稼働の生産ライン



仕切りが低く一望できるオフィス

### 事業内容と沿革

### 売り上げの8割を捨てて 独自の道へ

主力のアルミニウムの切削部品の試作は典型的な多品種少量(単品)生産。それ以外にも、2018年からは医療機器事業部を立ち上げPCR検査装置なども生産する。「こんなものを作りたい」「もっとこうであれば…」といったモノづくりに対する想いを大切に、常に新しいものに挑戦し続けている。

もともと創業当時の同社は自動車部品の孫請け仕事をする家族経営の町工場だった。それが「ルーティンワークではこの先成長できないし第一面白くない」と考えた山本昌作副社長が、両親を説得し売り上げの8割を占めていた親会社との取り引きをやめ、新しい顧客開拓に乗り出した。

2014年にはアメリカサンゼルスに工場を設立。アメリカの有名娯楽産業や宇宙開発機関にも製品を納めている。

### 強み

### 『ロングテール型』 ビジネスモデルで高い利益率

1980年代に登場したコンピュータ(マイコン)にいち早く目を付けた山本副社長は、加工機械を制御するプログラムを含む、受注から部品製作、納品までのすべてを包括するシステムの構築を始めた。これが当時業界で異端視された「HILLTOPシステム」。刃物や治具などの道具もすべてナンバリングし、熟練工の勘と経験をデータ化、マニュアル化した。そして通常2~3週間かかっていた試作品の納品を最短3~5日にまで縮めた。

この結果、職人のキャバに空きができ、そこに新しい仕事を組み込むことができた。同時にルーティンワークでは得られない刺激を与え、また新しい技術やノウハウを得ることにつながっていった。これまで30年以上かけて蓄積されたデータは「数十万件にも及ぶ」という。これらは“ビッグデータ”となり、今では社員がシミュレーションを元に加工データを作成し、24時間無人生産を実現している。

### “人”を育てて未来へまい進

企業にとって大切なのは“人”です。今も社員は増え続けていますが、これは今の事業のためになく将来のための増員です。社員を今の仕事から解放しながら、未来の顧客の創造に力を入れています。



代表取締役副社長  
**山本 昌作さん**

仕事じゃなければ

住 所	〒611-0033 京都府宇治市大久保町成手1-30
T E L	0774-41-2933
F A X	0774-41-2926
創 業	昭和36年4月
設 立	昭和55年9月
資本金	3,600万円
従業員	132名

<https://www.hilltop21.co.jp/>



同社の生産単位数は、受注の85%が1個もしくは2個。安い海外製品との競合が強いられるボリュームゾーンを避けた、典型的な「ロングテール型」のビジネスモデル。その数少ないものを上手に作り上げることによって利益を上げている。今ではその利益率は業界平均を上回ると言い、同業他社の一般的な利益率の数倍になる。そして、そのことは毎年売上高の5%を自由に使って新しいことに挑戦できる余裕も生んでいる。

HILLTOPシステムは過去の熟練工の技を数値で保存しているため、入社3か月の若手プログラマーでも1人で加工プログラムを作れるまでに成長する。そして作業の効率化できた時間を使って、社員たちは創造的な仕事に取り組むことができる。今後はAI(人工知能)にも対応してますます省力化、少人化を進め、空いた時間で社員はより“知的作業”に没頭できるようになるはずだ。

### 今後の展開

### ロボットや装置を作りたい

2022年同社は大手機械専門商社の山善と提携して、自動プログラミングサービス「COMlogiQ(コムロジック)」で製造業のDX化を目指す。このCOMlogiQこそAIを用いた自動加工プログラム作成システムと、同社のHILLTOPシステムを連動させた部品加工工程の自動化サービス。顧客が設計データ(3Dデータ)をCOMlogiQのユーザーインターフェイス上にアップロードし、穴・公差指示を行うと、熟練工のノウハウが必要とされる工程設計・プログラミングがクラウド上で自動処理される。販売は月額固定利用料に従量課金というサブスクリプション型であることも、同社にとって新たな試みとなる。

「ロボットや装置を作りたい」という夢を持つ山本副社長。企業理念にある「理解と寛容を以て人を育てる」ことを地道に追求し、ルーティンワークから解放された社員たちがその夢の実現に向けてまい進する。